

経済科学研究所 2017 年度事業報告

I 共同研究

共同研究は、継続プロジェクトが2件、新規プロジェクト2件で、研究終了後1年以内に『紀要』にその研究成果論文を発表する予定である。

2017年4月～2019年3月（共同研究A）

「規制の経済的効果に関する包括的な研究」

手塚広一郎（日本大学経済学部教授）

権 赫旭（日本大学経済学部教授）

竹中 康治（日本大学経済学部教授）

小林 信治（日本大学経済学部教授）

橋本 悟（帝京大学経済学部准教授）

2017年4月～2019年3月（共同研究B）

「光学産業における技術形成と生産構造の変容に関する実証研究」

山下 雄司（日本大学経済学部准教授）

沼田 郷（青森大学経営学部教授）

2016年4月～2018年3月（共同研究A）

「金融危機に関する理論分析と実験的検証」

齋藤 哲哉（日本大学経済学部准教授）

有馬 守康（日本大学経済学部専任講師）

小林 創（関西大学経済学部教授）

稲葉 大（日本大学経済学部准教授）

2016年4月～2018年3月（共同研究B）

「財ヴァインテージ別の貿易構造と経済厚生」

井尻 直彦（日本大学経済学部教授）

吉田 博之（日本大学経済学部教授）

前野 高章（敬愛大学専任講師）

II 研究会

2016年度は、研究会を4回実施した。

199回 2017年7月7日

2015～2016年度共同研究A成果報告

「地域創生に向けた地域動向の基礎的把握」

川崎 茂（日本大学経済学部教授）

小卷 泰之（日本大学経済学部教授）

太田 秀也（麗澤大学経済学部教授）

伴 正隆（筑波大学大学院ビジネス科学研究科准教授）

200回 2017年7月22日

2015～2016年度共同研究B成果報告

「時系列解析による金融市場分析」

三井 秀俊（日本大学経済学部教授）

里吉 清隆（東洋大学経営学部准教授）

柴田 舞（高千穂大学商学部准教授）

201回 2017年11月14日

「東アジアの金融危機対応における地域主義とグローバルイズム」

赤羽 裕（亜細亜大学都市創造学部教授）

202回 2017年12月12日

「地域主義とグローバルイズム—日本の金融業界の現状と方向性—」

栗谷 修輔（キャピタスコンサルティング株式会社
プリンシパル）

III 『経科研レポート』の発行

『経科研レポート』第43号を発行した。

IV 2017年度経済科学研究所運営委員会

委員長 三井 秀俊

副委員長 小林 信治

委員 金谷 貞男, 根本志保子, 廣野 桂子,

渡邊 修士, 吉田 誠

幹事 桑田 志朗

以上